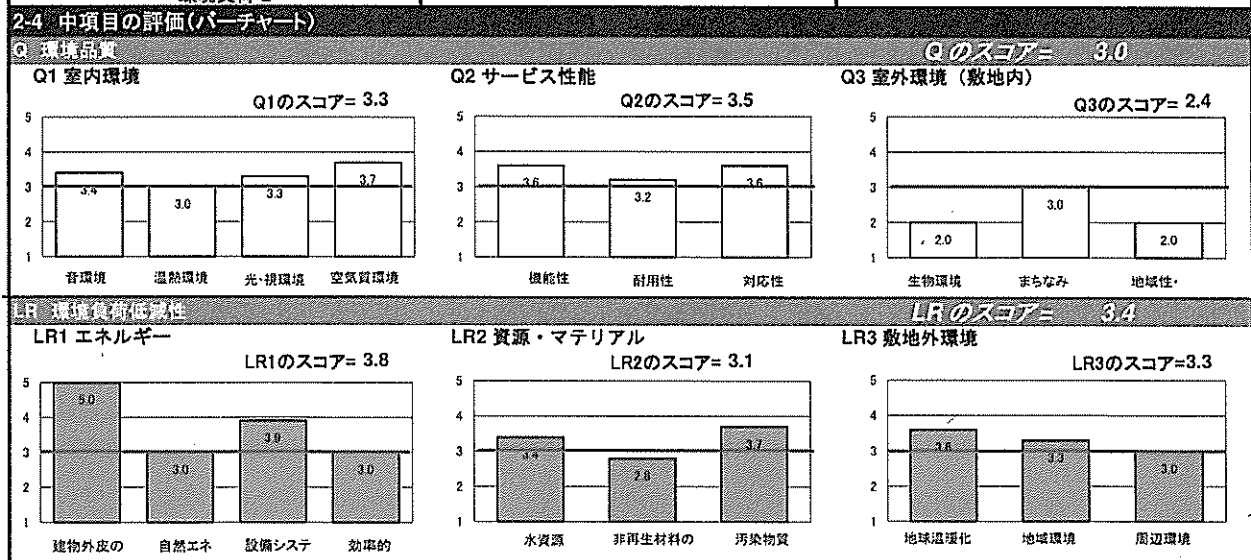
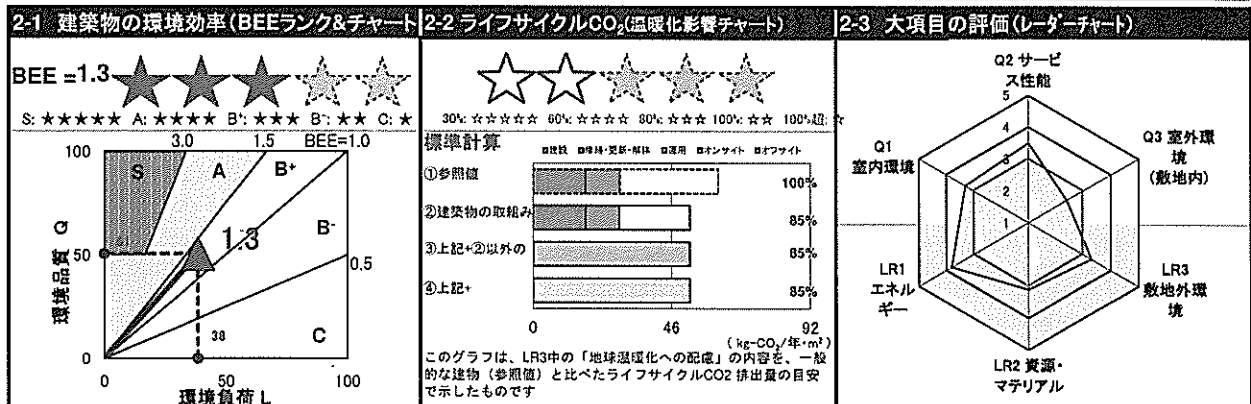
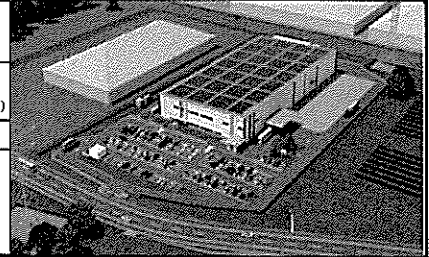


CASBEE[®]-建築(新築) 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 ■ 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	クラシエ株式会社 京都工場新築工	階数	地上2F
建設地	京都府福知山市長田野町二丁目5	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	100 人
地域区分	5地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2025年7月 竣工	評価の実施日	2024年3月1日
敷地面積	25,646 m ²	作成者	松浦 賢一
建築面積	7,859 m ²	確認日	2024年3月1日
延床面積	14,221 m ²	確認者	松浦 賢一



3 設計上の配慮事項		
総合	工場用途としての耐用性、対応性に考慮した。	その他 特になし
Q1 室内環境	内装材料の全面にF☆☆☆☆を採用した。	Q3 室外環境 (敷地内) 緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。
LR1 エネルギー	高効率空調機、LED照明を採用することにより、設備システムの高効率化に努めた。	LR3 敷地外環境 電気温水器を採用することにより、大気汚染防止に努めた。
Q2 サービス性能	耐久性の高い材料を選定し、更新間隔が長くなるよう配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	自動水栓、節水型便器を設置することにより、水資源の保護に配慮した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される